

13. 従属人口指数

時点 平成元年10月1日

単位 -

順位	都道府県名	数	値	順位	都道府県名	数	値
1	島根	56.7		25	和歌山	48.9	
1	鹿児島	56.7		26	富山	48.2	
3	佐賀	54.2		27	滋賀	48.0	
4	鳥取	54.1		28	広島	47.2	
5	沖縄	53.9		29	栃木	47.1	
6	宮崎	52.8		30	青森	46.8	
7	山形	52.7		31	三重	46.5	
7	長崎	52.7		32	群馬	46.4	
7	熊本	52.7		33	福岡	46.3	
10	高知	52.4		34	茨城	46.2	
11	長野	51.9		35	宮城	46.0	
12	大分	51.6		35	岐阜	46.0	
13	福島	51.4		37	静岡	45.2	
14	愛媛	51.3		-	全	43.7	
15	福井	50.7		38	奈良	43.6	
16	新潟	50.6		39	北海道	43.4	
17	山口	50.4		39	北京	43.4	
17	香川	50.4		39	兵庫	43.4	
19	徳島	50.0		42	愛知	40.3	
20	岩手	49.9		43	○千葉	39.3	
21	岡山	49.8		44	大阪	37.7	
22	石川	49.5		45	大崎	37.6	
23	秋田	49.4		46	神奈川	36.0	
23	山梨	49.4		47	東京	34.9	

摘	・資料 総務庁統計局「推計人口」
	・年少人口と老年人口を従属人口といい、指数値は下記により算出する。
要	$\text{指数} = \frac{(\text{年少人口}) + (\text{老年人口})}{(\text{生産年齢人口: 15~64歳の人口})} \times 100$